

令和7年度鳥取県公立学校における1人1台端末の整備（Chromebook） 公募型プロポーザル受注者選定評価要領

令和7年度鳥取県公立学校における1人1台端末の整備（Chromebook）を実施するに当たり、契約の締結先として最もふさわしい者を選定するため、提出のあった企画提案書等の評価を下記のとおり実施する。

記

1 評価委員会の設置

(1) 評価委員会の名称

令和7年度鳥取県公立学校における1人1台端末の整備（Chromebook）公募型プロポーザル受注者選定等評価委員会

(2) 構成人数

評価委員の数は5名とする。

2 評価の進め方

(1) 提出された企画提案書等について、書類評価、提案者からのプレゼンテーション（評価委員会）及び提案者との質疑応答等を受けて評価する。

(2) 参加申込者が多数の場合（8者以上）には、以下の日程で二段階選抜を実施する（8者未満の場合にはプレゼンテーション時の評価のみとする）。

令和7年3月14日（金） 企画提案書等提出期限

令和7年3月17日（月） 書類評価によりプレゼンテーション実施者を選抜

令和7年3月18日（火） 選抜結果及び選抜者へプレゼンテーションの案内を送付

令和7年3月25日（火）、26日（水） プレゼンテーションの実施

3 評価方法

(1) 各評価委員が下記の基準で採点した性能点（108点満点）の平均点と価格点（46点満点）を総合し（154点満点）、最も高得点を得た者から順位をつけるものとする。

(2) (1)により最も優れた順位を得た者を最優秀提案者として選定する。同点の提案者が複数となった場合には、評価委員の合議により順位を決定する。

(3) 別紙企画提案書評価項目に示す必須項目で、同じ項目について0の採点を付けた委員が過半数あった場合、当該提案者を原則失格とし、落札候補者として選定しない。

(4) 各評価委員の評価に係る採点のうち性能点の平均点が32点に満たない場合は、評価の対象とならない。また、提案者が1者であった場合でも評価を行い、採点の平均点が32点以上であった場合は当該提案者を最優秀提案者とする。

<性能点>別紙企画提案書評価項目のとおり。

<価格点>見積内訳書（様式第7号）の自治体負担額により以下の式により算出。ただし、見積内訳書の各自治体の端末単価【補助対象外を含む】が各自治体の端末単価上限【補助対象外を

含む】を超える場合は評価の対象としない。

価格点 = 満点（46点）×（全社の中での最低自治体負担額／自社の自治体負担額）

※価格点は、小数点第3位を四捨五入。

(評価要領別紙) 企画提案書評価項目

大項目	小項目	評価の観点	必須	重視	配点
1 端末本体	(1) OS	OSはChromeOSか	○		64
	(2) 形状	形状はコンバーチブル型又はデタッチャブル型であり、デタッチャブル型の場合は、画面部を支えるスタンドがない自立型か	○		
	(3) CPU	CPUはIntel Celeron Processor N4500と同等以上であること (Pass Mark Software社が公開している CPUのベンチマークスコア (マルチスレッドの評価) で評価を実施することとし、性能が良いCPUの場合は加点する)	○	○	
	(4) ストレージ	ストレージは32GB以上か	○		
	(5) メモリ	メモリは4GB以上か	○		
	(6) 画面	画面は10~12インチでタッチパネル搭載か	○		
	(7) 無線通信規格	無線通信規格は、Wi-Fi6以上のものに対応しているか	○		
	(8) カメラ	インカメラ及びアウトカメラがあるか (高画素数、オートフォーカス機能等、優位な提案は加点するので明記すること)	○	○	
	(9) スピーカ、マイク	スピーカ、マイクが内蔵されているか	○		
	(10) 外部接続端子	・USB3.0以上の規格でType-A×1、Type C (PD (Power Delivery)) ×1、Type-A又はType C×1以上を有しているか ・マイク・ヘッドフォン端子を1つ以上有しているか	○		
	(11) バッテリ稼働時間	バッテリー駆動時間は8時間以上か (バッテリーの駆動時間、耐久性等について優位な提案は加点するので明記すること)	○	○	
	(12) 重さ	1.5kgを超えていないか (本体及びハードウェアキーボードを含む)	○	○	
	(13) 端末管理機能	MDM (端末管理機能) を有しているか (「Chrome Education Upgrade」相当以上) (Google GIGA Licenseなど優位な提案は加点する)	○	○	
	(14) OS更新期限	OS更新期限は納品時点から7年以上あるか	○		
	(15) 堅牢性・耐久性	MIL-STD-810Hに準拠した端末か	○		
	(16) 端末運用機能、学習ツール、付属品、保守等	ア 端末を適切に運用するための以下の機能があるか。 (ア) 端末の稼働状況を把握できる機能 (イ) 適切なセキュリティ対策としての以下の機能 ・マルウェアから端末を保護する機能 ・ストレージにデータを暗号化して保存する機能 (必要に応じて利用可能であればよい) イ 端末に適合する端末メーカー純正品の充電ケーブル・電源アダプタが付属しているか。 ウ 1年間、メーカーによるセンドバック保守 (無償) があるか。 エ 国内に複数のメーカーサポート拠点を有し、総合的に素早いサポートが可能か。 オ 受注者にて有償修理の手配、見積りが可能な窓口を提示しているか。 カ Chromebook本体は、Google認定を受けた製品か。	○		
	(17) その他【任意】	端末本体等について、その他に優れた点 (性能、サービス、提案等) があるか		○	
2 スタイラスペン	(1) スタイラスペン	スタイラスペンは、本体付属製品とし、本体に格納でき、かつパームリジェクション機能を有しているか	○		7
	(2) その他【任意】	スタイラスペンについて、その他に優れた提案等があるか		○	
3 キットニング・納入作業	(1) OS等ソフトウェアのサービスパック	OS等ソフトウェアのサービスパックについては、導入時点で最新のもののか	○		12
	(2) ハードキットニング、ネットワーク接続確認等	・提案会社等は、自身の事業場等で、開梱・シール添付等のハードキットニングと、既存の Google Workspace への端末登録作業を実施するか (端末登録作業においては、必要なエンrollment用アカウントを払い出す) ・実施後に指定箇所へ納品し、ネットワークに接続後、稼働確認を行うか ・納品後の梱包材等を撤去するか	○		
	(3) 納品書、保証書	別紙で示した各校に納品書と納入した機器の保証書を提出するか	○		
	(4) 機器情報一覧表	納入した機器の品番、シリアル番号の機器情報一覧表を作成し、電子データで発注者に提出するか	○		
	(5) その他【任意】	キットニング・納入作業等について、その他に優れた提案等があるか		○	
4 現行端末の処分	(1) 現行端末の処分	別紙で示す現行端末について、各市町村が指定する場所で引き取り処分すること。なお、処分にあたっては、「GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末等の適切な処分 (再利用又は再資源化) 等について」(令和5年10月26日付文部科学省初等中等教育局修学支援・教材課事務連絡) に基づき適切に処分すること。	○		7
	(2) その他【任意】	現行端末の処分等について、その他に優れた提案等があるか		○	
5 情報の取り扱い	(1) 情報の取り扱い【任意】	受託者が過去に受託した業務で、受託者の瑕疵により発生した情報漏洩はないか。		○	15
	(2) セキュリティに関する資格【任意】	セキュリティに関する資格 (ISMS及びプライバシーマーク等) を取得しているか			
6 業務実施体制	(1) 納入実績【任意】	「PC端末の大規模納品の実績」、「提案OSの納品実績」、「学校や自治体への納品実績」があるか			3
性能点合計					108